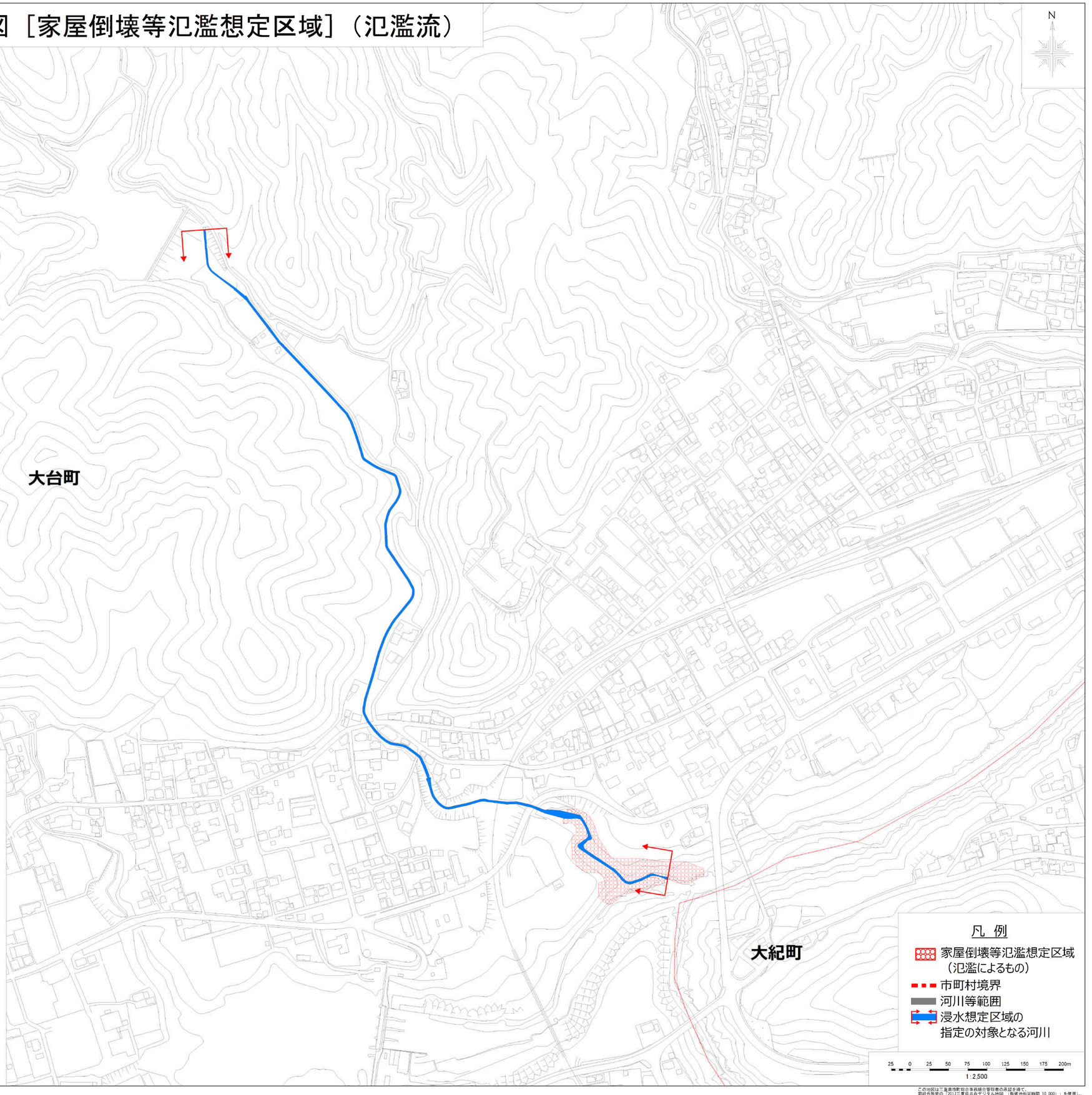
宮川水系　寺谷川　洪水浸水想定区域図［家屋倒壊等氾濫想定区域］（氾濫流）



1　説明文

（１）この図は、宮川水系寺谷川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（２）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の寺谷川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により寺谷川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域になっていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

（４）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、（３）の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算していること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

2　基本事項等

（１）作成主体　：三重県

（２）公表年月日：令和４年７月２６日

（３）対象となる河川

・宮川水系寺谷川

検討対象区間　左岸：三重県多気郡大台町佐原字場垣外から宮川合流点まで

右岸：三重県多気郡大台町佐原字池下から宮川合流点まで

（４）算出の前提となる降雨　：寺谷川流域の２４時間の総雨量１０８９ｍｍ

（５）関係市町　：大台町

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同時点所管の「2017三重県共有デジタル地図（数値地形図情報 10,000）」を使用し、調製したものである。（承認番号　三総合地第102号）
本成果を複製あるいは使用して地図を調製する場合は、同組合の承認を必要とする。